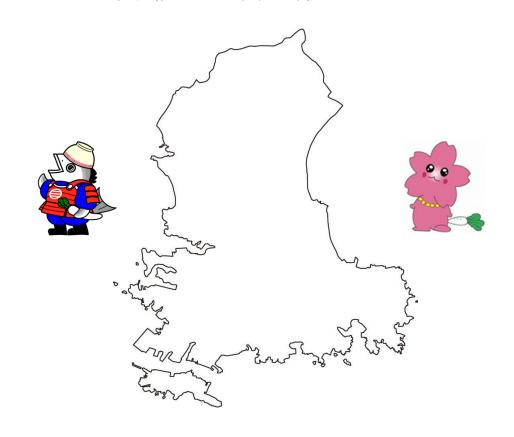
# 令和6年度(令和5年度実施事務事業)

# 三浦市教育委員会所管事務事業 点検・評価報告書



令和6年8月

三浦市教育委員会

人・まち・自然の鼓動を感じる都市 みうら

# 目 次

Ι		点	<b>倹・評価の概要1</b> − 1 −	-
	1	走	取旨1	-
	2	3	対象事務事業	-
	(	(1)	教育委員会所管事務2	-
	(	(2)	点検・評価の対象とする事務事業3	-
	3	J	点検・評価の手法6	-
	(	(1)	点検・評価の時期と議会提出及び公表6	-
	(	(2)	点検・評価の手順6	-
	(	(3)	有識者委員8	-
	4	ŕ	総合所見8	-
Π		点村	<b>倹・評価結果 − 9</b>	_
	1	A.	教育総務課所管事業10	-
	2	7	学校教育課所管事業14	-
	3	7	学校給食課所管事業20	-
	4	Ī	青少年教育課所管事業21	-
	5	ŕ	総括表 22	-
Ш		教	育委員会活動状況報告23	_
	1	4	教育委員会教育長・委員名簿23	-
	2	4	教育委員会会議 23	-
	(	(1)	開催状況23	-
	(	(2)	審議等の状況 25	-
	3	Ę,	教育委員会会議以外の活動状況28	-
TV	r	数音	育委員会総合所見 - 29	_

#### 1 趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(以下「地教行法」という。) の第26条において、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理と執行 の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に 提出するとともに、公表することとされています。

三浦市教育委員会においても、所管事務の管理と執行の状況について、教育に関して学識経験を有する者の意見をいただき点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成いたしました。

このことにより、効果的な教育行政の推進を図るとともに、市民のみなさま への説明責任を果たし、課題を明確にすることで事務執行の改善等を進めてま いります。

#### 【参考:地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)】

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

- 第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。)を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者 の知見の活用を図るものとする。

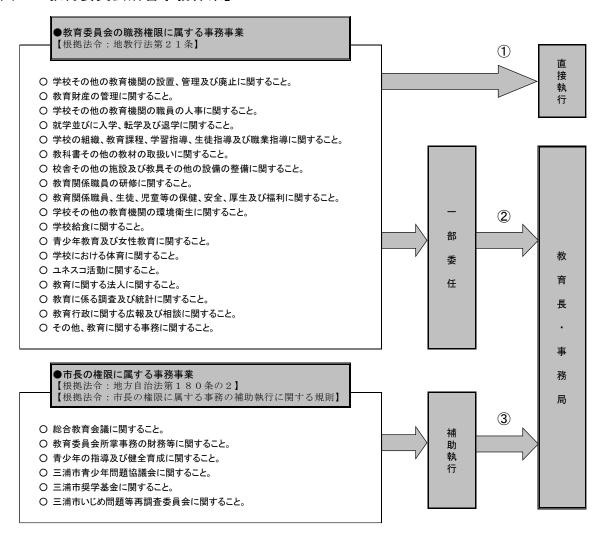
#### 2 対象事務事業

#### (1)教育委員会所管事務

三浦市教育委員会は、教育長、4人の委員及び教育委員会事務局で組織されています。

ここで所管する事務事業は、下記の図1のとおりに分類されます。

#### 【図1:教育委員会所管事務体系】



- ① 地教行法第21条に基づき、教育委員会が直接執行する事務
- ② 地教行法第21条に基づき、教育委員会が教育長・事務局に委任して 執行する事務

③ 地方自治法及び規則に基づき、市長の権限に属する事務を教育長・事務局が補助執行\*\*1する事務

点検・評価の対象は、前述の地教行法第26条のとおり「教育委員会の権限に属する事務」とされていますので、上記の①と②の一部を対象とすることとします。

#### (2) 点検・評価の対象とする事務事業

第4次三浦市総合計画(2017年~2025年)における施策に対応する主な事務 事業を中心に、達成目標に対する実績を基に点検・評価を行いました。

具体的には次の表1に示す教育委員会所管の事業のうち、「点検・評価対象」 に"〇"を付した事業を対象としています。

<sup>※1: 「</sup>補助執行」

ある行政機関の事務を他の行政機関に所属する職員が補助して執行することをいう。市長の権限に属する事務は本来、市長の副市長以下の補助執行機関が行うが、教育行政については、規則により教育委員会が補助執行している。

【表1:教育委員会所管事務事業と点検・評価の対象事務事業】

		1										
No.	事 業 名	決 算 見込額 (円)	部門	部		課	充当 経費		市 長	点検 評価 対象	実施	区分 その他 課 題
1	小学校特別支援学級充実事業	258,055	一体感	教育部	1	教育総務課	その他	0				
2	中学校特別支援学級充実事業	99,480	一体感	教育部	1	教育総務課	その他	0				
3	教育委員会運営事業	4,182,030	一体感	教育部	1	教育総務課	その他	0				
4	教育委員会事務局一般管理事業	568,586	一体感	教育部	1	教育総務課	その他	0				
5	教育振興小学校管理運営事業	12,679,203	一体感	教育部	1	教育総務課	その他	0				
6	小学校義務教育施設維持管理事業	79,840,637	一体感	教育部	1	教育総務課	その他	0				
7	小学校施設整備事業	8,840,700	一体感	教育部	1	教育総務課	その他	0		0		0
8	教育振興中学校管理運営事業	10,139,769	一体感	教育部	1	教育総務課	その他	0				
9	中学校義務教育施設維持管理事業	40,499,854	一体感	教育部	1	教育総務課	その他	0				
10	小学校教育環境適正化事業	90,000	一体感	教育部	1	教育総務課	実計	0		0	0	
11	奨学事業	7,906,358	一体感	教育部	1	教育総務課	その他	0		0		0
12	三浦市PTA連絡協議会助成等事業	61,560	一体感	教育部	1	教育総務課	その他	0				
13	公立学校施設災害復旧事業	0	一体感	教育部	1	教育総務課	その他	0				
14	小学校通学環境整備事業	2,426,107	一体感	教育部	1	教育総務課	実計	0		0	0	
15	就学時健康診断事業	357,713	一体感	教育部	2	学校教育課	その他	0				
16	小学校疾病予防検査事業	13,056,482	一体感	教育部	2	学校教育課	義務	0				
17	中学校疾病予防検査事業	6,277,248	一体感	教育部	2	学校教育課	義務	0				
18	グローバル教育推進事業	13,623,886	一体感	教育部	2	学校教育課	実計	0		0	0	
19	相談指導教室事業	1,859,788	一体感	教育部	2	学校教育課	その他	0				
20	小学校教材教具整備事業	40,342,406	一体感	教育部	2	学校教育課	義務	0				
21	中学校教材教具整備事業	18,117,735	一体感	教育部	2	学校教育課	義務	0				
22	教育研究所事業	5,306,473	一体感	教育部	2	学校教育課	実計	0		0	0	
23	教育指導事業	1,237,140	一体感	教育部	2	学校教育課	その他	0				
24	教職員福利厚生事業	217,000	一体感	教育部	2	学校教育課	その他	0				
25	教育指導一般管理事業	949,943	一体感	教育部	2	学校教育課	その他	0				
26	地域教育力活用事業	96,450	一体感	教育部	2	学校教育課	その他	0				
27	海洋教育推進等地域連携事業	88,070	一体感	教育部	2	学校教育課	実計	0		0	0	
28	小学校学校災害傷害保険事業	1,437,067	一体感	教育部	2	学校教育課	その他	0				
29	中学校学校災害傷害保険事業	862,894	一体感	教育部	2	学校教育課	その他	0				
30	地域ぐるみの学校安全安心体制整備推進事業	0	一体感	教育部	2	学校教育課		0		0		0
31	海難交通遺児就学奨励事業	0	一体感	教育部	2	学校教育課	その他	0				
32	小学校就学援助事業	11,670,210	一体感	教育部	2	学校教育課	その他	0		0		0
33	中学校就学援助事業	9,934,433	一体感	教育部	2	学校教育課	その他	0		0		0
34	人権教育推進事業	91,728	一体感	教育部	2	学校教育課	その他	0				
35	小学校支援教育奨励事業	1,087,500	一体感	教育部	2	学校教育課	義務	0				
36	中学校支援教育奨励事業	1,201,850	一体感	教育部	2	学校教育課	義務	0				
37	支援教育充実事業	19,149,640	一体感	教育部	2	学校教育課	その他	0				
38	学校給食事業	210,595,080	一体感	教育部	3	学校給食課	義務	0		0		0

		決 算		主		管	充当	権限区分		点検		
No.	事 業 名	見込額 (円)	部門	部		課	経費	委員会	市長	評価対象		も その他 画 課 題
39	姉妹都市交流事業	460,445	一体感	教育部	4	青少年教育課	その他	0				
40	子ども会活動促進事業	69,750	一体感	教育部	4	青少年教育課	その他	0				
41	子どもの船事業	14,680	一体感	教育部	4	青少年教育課	その他	0				
42	青少年教育一般管理事業	1,340	一体感	教育部	4	青少年教育課	その他	0				
43	はたちのつどい事業	36,765	一体感	教育部	4	青少年教育課	その他	0				
44	青少年問題協議会事業	54,000	一体感	教育部	4	青少年教育課	その他		0			
45	青少年指導員活動事業	1,018,882	一体感	教育部	4	青少年教育課	その他	0		0		0
							点検	·評価対象	象事業数	12		

#### 3 点検・評価の手法

#### (1) 点検・評価の時期と議会提出及び公表

三浦市議会では、毎年第3回定例会(通常9月開催の定例会)において一般会計決算の認定議案が審議されることとなっています。教育委員会所管事務事業の決算に係る審議も例外ではなく、その審議に合わせ、教育委員会所管事務事業の点検・評価を議会に提出し、公表すべきであると考えられます。

このことから、点検・評価は、毎年、三浦市議会第3回定例会前に行い、同議会において報告後、すみやかに三浦市のホームページにおいて公表し、教育委員会教育総務課等に閲覧用の報告書を備え、市民のみなさまに供することとします。

#### (2) 点検・評価の手順

#### ア 点検・評価の手順と内容

点検・評価は、次の手順及び内容で行います。

(ア) 達成目標と実績の検証

事業ごとに定めた達成目標の確認及び実績を明示します。

- (イ) 事務局自己評価
- (ア)及びその他の情報に基づき、事務局として事務事業の「成果及び課題」と「課題に対する対処方針」を明示します。
- (ウ) 有識者意見調整
  - (ア)、(イ)及びその他の情報に基づき、有識者の意見を調整します。
- (エ) 教育委員会総合評価

(ア)~(ウ)及びその他の情報に基づき、「事業手法」、「目標と実績」及び「事業効果」の3点について、次の表2~表4の区分により、評価をします。その際に、ランクを5点から1点と点数化し、委員がそれぞれ評価したランクの件数に乗じて求めた合計点から加重平均を求め、4.5以上を5評価、3.5以上4.5未満を4評価、2.5以上3.5未満を3評価、1.5以上2.5未満を2評価、1.5未満を1評価とするものとします。

なお、評価に当たっては、必要に応じて各委員の意見を取りまとめた附 帯意見を付すものとします。

# 【表2:事業手法に関する評価区分】

ランク	評価
5	事業手法が適切で、改善の余地がない。
4	事業手法は適切であった。
3	事業手法はおおむね適切であった。
2	事業手法はおおむね適切だが、改善すべき点が認められる。
1	事業手法の見直しが必要である。

## 【表3:目標と実績に関する評価区分】

ランク	評価
5	目標が適切で、十分な実績をあげた。
4	目標設定は妥当であり、予定以上の実績を得られた。
3	目標はおおむね妥当であり、予定の実績を得られた。
2	目標設定に課題はあり、予定の実績を得られなかった。
1	目標設定に問題が認められ、予定の実績を得られなかった。

### 【表4:事業効果に関する評価区分】

ランク	評価
5	具体的効果が十分に得られている。
4	具体的効果が得られている。
3	一定の効果は得られている。
2	十分な効果が認められず、事業の改善が必要である。
1	効果が認められず、事業の必要性について検証が必要である。

#### (3) 有識者委員

地教行法第26条第2項の規定により、点検・評価を行うに当たり教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、以下の有識者からご意見をいただきました。

#### 【表5:有識者委員名簿】

(50音順:敬称略)

氏 名	役職等
石毛 浩雄(いしげ ひろお)	元三浦市教育委員会委員
藤 太郎(ふじ たろう)	三浦市PTA連絡協議会会長

#### 4 総合所見

点検・評価報告書には、事務事業の点検・評価のほか、教育委員会活動状況報告を掲載するとともに、効率的かつ効果的な教育行政の推進に資することを目的として、教育委員会の事務全般に対する教育委員会の総合所見を掲載します。

### Ⅱ 点検・評価結果

点検・評価の結果について、対象事業を所管する課ごとに並べ、掲載します。 対象事業の一覧と掲載ページは、次の表6のとおりです。

【表6:対象事業一覧・掲載ページ索引】

		決算			充当	権限	掲載	
No.	事業名	見込額 (円)		所管課	経費	委員会	市長	ページ
7	小学校施設整備事業	8,840,700	1	教育総務課	その他	0		10
10	小学校教育環境適正化事業	90,000	1	教育総務課	実計	0		11
11	奨学事業	7,906,358	1	教育総務課	その他	0		12
14	小学校通学環境整備事業	2,426,107	1	教育総務課	実計	0		13
18	グローバル教育推進事業	13,623,886	2	学校教育課	実計	0		14
22	教育研究所事業	5,306,473	2	学校教育課	実計	0		15
27	海洋教育推進等地域連携事業	88,070	2	学校教育課	実計	0		16
30	地域ぐるみの学校安全安心体制整備推 進事業	0	2	学校教育課		0		17
32	小学校就学援助事業	11,670,210	2	学校教育課	その他	0		18
33	中学校就学援助事業	9,934,433	2	学校教育課	その他	0		19
38	学校給食事業	210,595,080	3	学校給食課	義務	0		20
45	青少年指導員活動事業	1,018,882	4	青少年教育課	その他	0		21
		点検·評価対象	事業	· 数 12				

※No.については、P4~5の教育委員会所管事務事業と点検・評価の対象事務事業のNo.と一致しています。

## 1 教育総務課所管事業

No.					事	業名					部門	一体	感		
7	رار	学坛:	齿弧敕	備事業							部	教育	部		
,	4.	一个权人	心议定	<b>州</b> 尹木							課	-	<b>『総務課</b>		
総合	3										09 教育費				
計画	目	標	一体感	を育てる	人材育成			算		02 小学校費					
	施		義務教育	育環境の	充実	,		,	<i>,</i>	目	01 学村	交管理	里費		
事業費	(円)		事業費	貴総額	国庫支出:	金	県支出金	市	債		その他		一般財源		
予算	現	額	9,	067, 000	*************************	0		0	0		9,067		0		
決 算	(見 i	込)	8,	840, 700		0	***************************************	0	0		8,800	, 000	40, 700		
執行	Ī	率		97.50%		-		-	_		97.	. 06%	-		
予算執行		超													
又 50%未満の		理由													
	-				- 令和	5	年度 事訓	堂内容							
クラウ	ドファ	ンデ	ィング哲	型ふるさ			1/2 7/		に寄せ	られ	た寄附金	か汗	用し、市内小		
							に努めます。	> , ,	(- 11)	<i>_</i> ,,,,	/ C H,       1		1713 0 ( 1)11 313		
		令和	5	年度 道	を 成日 標		令和 5	年度	実績			達			
_ <del>_</del>				岬陽、上		· 小	学校(三崎、			100%以上~125%未満					
目標と					ン洋式化		)の体育館等						00%未満の理由		
実績	等改值	修工事	: 5件			工事	: 5件				上八	17/1/1	00%不過07至日		
2 4															
				瓦	大果及び課題				課	題に	<u>対する対</u>	対処プ	7 針		
	1	【成身	果】 体育			-	改修工事によ	学校		設の修繕工事に					
事務力	-	り、リ	見童の生	活・学	習環境の向」	- · - を図	った。						急性が高いもの		
自己評	西	F	- N. I.I		ta lee a v v v v v v v v v v v v v v v v v v	- 14-134				より	)、事業	者や	直営での修繕工		
		【課是	望】 字核	を施設の	老朽化に伴う	) 修繕	工事対応	事対応	を行う。	<i>?</i> 。					
		クニ	ラウドフ	ファンデ <i>,</i>	ィング型ふど	うさと	納税「みうら	っ子広接	シプロジ:	ェク	ト」の寄	子附金	を活用したト		
							学習環境の向		-						
有識	± <u>z</u>												取り組むとと		
	<sup>白</sup> 見								/ ド等のカ	包設	整備につ	ついて	、児童が過ご		
, <u>c</u> , .		しやら	まく、 手	・畝のない	ハ子省塚児の	ご 登 佣	iするよう期待	F9 る。							
		証価	項目	ランク				評	価						
	,		手法	4	東業毛注と	十海上	刃であった。	PT	ІЩ						
			と実績	5			十分な実績	まなあげ	<i>t-</i>						
			立 天 傾 効 果				- アカム天涯 导られている		1-0						
教	育	于 禾	が末						1 12 F V	) 1	木育館笙	のト	イレ洋式化工		
委員:				8			つ丁心1gフロ ができ、寄附						17件八儿上		
総合評				本事業	美は、子ども	たち	が充実した学	校生活を	過ごす」	こでは	<b>公要不可</b>	欠な	事業といえま		
		附帯	意 見	す。その	りため、限ら	れた	財源、人員等	の状況下	でも、子	ども	たちに	とつ	て安心・安全な		
								施設の老	朽化の影	響力	ゞ生ずる	場所	等の点検・整備		
				を谷字を	交と連携して	進め	<b>よす</b> 。								

No.			•	事業名					部	門	一体	感		
10	,	I 244 + 4	**************************************	ル市光					台	FB =	教育	部		
10	1	八子校	教育環境適正位	<b>心</b> 争未					100	課 教育総務課				
<i>(4)</i>	大	綱	一体感のある都市をめざして~心を合わせる       款         一体感を育てる人材育成       算								09 教育費			
総合計画	目	標									教育総務費			
	施	策	義務教育環境の	02	02 事務局費									
事業	費(円	)	事業費総額	国庫支出金	県支出金	市	債		その	D他		一般財源		
予 算	現	額	9, 023, 000	0	0		0					9, 023, 000		
決	草(見	込)	90, 000	0	60,000		0				0	30, 000		
執	行 率 1.00%										-	0. 33%		
予算執 50%未満	又は		剣崎小学校用地	測量業務の委託料	₩8,888千円を繰越り	明許費で令	命和6年月	度に紅	繰り起	見しをし	たた	<b>込</b> 。		

#### 令和 5 年度 事業内容

令和4年度に改訂を行った三浦市学校教育ビジョンに基づき、小学校の適正配置を推進するため、統廃合検討対象 校を決定し隣接する小学校との統合を目指します。 初声地区においては、さらなる小中連携教育及び地域連携を先行して推進するため、教職員による初声地区小中

	·	らなる小中連携教育 と進めるとともに、			教職員による初声地区小中
目を積	三浦市南下浦小学 合個別計画の策定		<ul><li>利市南下浦小学村個別計画の策定</li></ul>	育ビジョンに基づく三 ・剣崎小学校統廃合	達成状況 75%以上~100%未満 達成状況100%未満の理由 地域とともにある学校づくり 協議会については、当初、5回 の開催を予定していたが、天候 不良のため開催が中止になった ことから、4回の開催で協議が なされた。
事務月自己評付	学統の、がとえ学 三緯 る員 【で増すまのを後側を下れているとう学 三緯 の長 【で増すまりを放合、校、やる校ま崎等初たや 課利便るまり、たいに声め地 題用や。た、は、学関地、域と 合児停 を 1 は 1 まっとき で 1 は 1 は 1 まっとき で 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1	いては、小中連携教育とともにある学校づくりませい。 を現状や課題の協議。 その松輪、毘沙門方面の が増えることが想定さい。 の安全確保のため、待合 のな三崎地区の学校再彩	南下浦野や大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	小 統合後の松輪、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 な を 作 が は、 は、 は、 な を 作 が で が で で で で で で で で で で で で で で で で	の再編については、統廃合検 学校等の意見を確認する。
有識:	問題が多い中、 また、三崎 <sup>は</sup> 統合後のバス 不安がある。 し	三浦市においては丁�� 也区の統廃合において、 ҳ増便の課題であるが、 、っかりと協議してい?	寧に事業を進め、その 現状や課題の協議等 昨今、運転手不足も ただき、児童保護者の	)目標は十分達成できたと 慎重に進める姿勢も評価	できる。 でも良い結果を得られるか多少の 要望する。
教 章 員:総合評任	西	4 目標設定 4 具体的効 南下浦地区における ケート等を通じて活うます。 今後、さらに協議さ とより、剣崎小学校を 三崎地区の学校再級 い教育環境整備の推近	果が得られている小学校の統廃合に向る小学校の統廃合に向きな意見交換がなされた進め、新しい学校生を地域の方々と共に穏偏については、地域等進を図ります。 は、地域とともにある	予定以上の実績を得る。 けて、地域・PTA等とけたことにより、一定の理が活のスタートを安心してす やかに見送る準備にも重さと連携した事業手法を検討	

No.	•		部	門 一個	>. 感					
11	極出生	- <u> </u>						部	教育	部
- ' '	哭子事	<b>妥学事業</b> 第1887年 - 1888年 - 18884								<b></b>
6/A A	大 綱	一体感のある都市	†をめざして~。	心を合わせる		子	款	09	教育費	
総合計画	目 標	一体感を育てる。	人材育成	01	教育総務	有総務費				
	施策	みうらっ子を地り	或で育む風土づ	くり		算	目	02	事務局費	<b>a</b>
事業費	貴(円)	事業費総額	国庫支出金	県支出金	市	債		その	他	一般財源
予 算	現額	7, 906, 358	0	0		0		7, 9	06, 358	0
決 算	(見 込)	7, 906, 358	0	0		0		7,8	86, 358	20, 000
執行	· 率	100.00%	-	_		-			99. 75%	-
予算執行										
又 50%未満の										

#### 令和 5 年度 事業内容

大学等に進学を希望しながら経済的な理由により進学が困難で奨学金の給付を希望する学生のうち、選考上位の 学生10名に対し入学時に給付金を支給するとともに、令和3年度までに採用した奨学生に対し無利子貸付を行い修 学を支援します。 なお、すべての財源は奨学基金を活用します。

	令和	5	年度	達成目標	令和	5	年度	実績	達成状況
	<b>f規給付</b>	型奨学	产金の糸	6付人数:10	• 新規給付型	奨学	金の給作	<sup>†</sup> 人数:6名	50%以上~75%未満
名									達成状況100%未満の理由
目標									新規の給付型奨学金は10名の 募集に対して6名の応募があ
と 実績									券乗に対してり名の心券がめ り、全員を採用した。
天祖									応募時は問い合わせ等はある
									が、申請までには至らない状況 があるので、応募資格について
									研究する。
				成果及び課題	1			課題に	対する対処方針
					づき、給付型奨				<b>享集については、市の広報紙</b>
事務局					か、大学生10丿		~		への掲載だけではなく、市公
自己評価	字金を	貸与	し、一 <i>)</i>	曽の経済的負責	旦の軽減を図っ	た。			「るとともに、応募資格でも W構の給付奨学金についても
	【課題	[] 給(	付型奨	学金の募集に	対しては、問い	合わ			XIHVV相目关于亚亿 24. C 0
	せはあ	るが、	、 予定	人数までの応	募に至らない。				
	1,000								子貸付による修学支援を行え
	たことと思う		曲でさん	5。このよう(	こ字生の経済!	V貝 担·	ど軽減し	、進字しても	らう本事業の意味は大きい
有識者			鼻が少れ	ないことは課題	<b>重であり、学生</b>	<u>-</u> への	わかりゃ	ウすい周知や甲	申請手続をスムーズに行え
意 見	/				る学生に本制度			0	
	少级	くではん	めるかり	常納有かいる/	とめ、事由も調	間笡し	、对処り	いたたさたい。	
	評価	項目	ラング	ל			評	価	
	事 業	手 法	4	事業手法は	 は適切であっ	た。			
	目標と	:実績	4	目標設定は	は妥当であり	、予	·定以上	の実績を得	られた。
	事 業	効果	5		果が十分に得				
教育			8 .						きらめてしまうことのないよ
委員会 総合評価			8		教育委員会とし				· -
We Hill Im	ru ==	辛 日		Tにめたり、 っています。	ア走していた日	標を	達成 ぐる	きなかつにこと	とは、大きな課題であると
	ידה נוונו	忠 兄	子。	ごもたちの可能					)見直しや本制度のわかりや
			すい。	問知方法を検討	し、奨学制度	を推済	進します	0	

No			_	·	事業名					部門	一体	· 感					
14	1	,	、学坛	通学環境整備	<b>主<del>学</del></b>			部	教育	部							
17	•	- '1	אזי-די	进于	尹禾			課	教育	<b>下総務課</b>							
665	^	大	綱	一体感のある都	市をめざして~	٩	款	09 教育	育費								
	合 画	目	標	一体感を育てる	人材育成	予算	項	02 小	学校辈	ŧ							
PΙ		施	策	義務教育環境の	充実			~ <del>Л</del>	目	01 学村	交管理	里費					
事	業費	门门	)	事業費総額	国庫支出金	県支出金	市債			その他		一般財源					
予	算	現	額	5, 863, 000	0	0		0		5,000,	000	863,000					
決	算	(見	込)	2, 426, 107	0	0		0		1, 300,	000	1, 126, 107					
執	行	ř	率	41.38%	-	-		-		26.	00%	130. 49%					
予算			100%超 スクールバスの運行について、当初は、バス事業者所有のバスでの運行業務委託を予定して														
50%未	スト 法満の 対	•	の理由	いたが、市所有	のマイクロバス	を活用して運行	業務委託を										

令和 5 年度 事業内容 徒歩通学が困難な地域から公共交通機関を利用して小学校に通学している児童の保護者に対して定期代の補助を行 い、経費負担の軽減を図ります。 また、公共交通機関の無い地域にはスクールバスを運行し、通学の安全を図ります。

		令和 5		<b>達成目標</b>	令和	5	年度	実績	達成状況
		クールバスの			・スクール				75%以上~100%未満
目標	・公 件	共交通機関連	字費補助	金交付:80	・公共交通 件	幾関 連字	2費 補助	1金交付:73	達成状況100%未満の理由
٤	1+				117				公共交通機関通学費補助金交
実績									付については、令和5年度から 事業を実施したことから、達成
									目標の件数は、実績件数ではな
									く、想定の件数だったため。
			Fi.	<b>戈果及び課</b> 題	<u> </u>			課題に	対する対処方針
					いらバスを利				
	_	小学校に通学			隻者に対して、 な図った	、定期			
事 務 局自己評価	-				公共交通機関の	の無い			
日巳計1	ш				の停車場所を				
		設定してスク	<b>リールバ</b> .	スを運行する	ることで、通	学の安			
		主を囚りた。							
						道路の雪	整備に住	半う交通量の地	曽加に鑑み、高円坊地区の児
		童の通学安全				サ	ルトス	不測の重能な;	想定した対策を講じられた
有識者	<del>*</del>	/ . /	クロハ.	<b>Л</b> 1 Б С () )	里11077207、	42 T J T L	による	不例の争態を	公足 した別 水で 再しりれた
	日 見		ほ通学が 🏻	困難な児童~	への定期代の	補助によ	より、伊	保護者負担の収	経減を図ることができたと評
		価できる。	さの休房	人 ルート フ ごん	5000か入かば	すめい~	<b>7 </b>	マルる専用名も	旦について、配慮いただきた
		一行仮、子にい。	くの前角	古による迪=	子路の女王唯談	84/1/	へ利用に	- 仟)貸用負担	3について、 配思いたださた
		評価項目	ランク				評	価	
		事業手法	<u> </u>	}	は適切であっ	2 t=	PI	IЩ	
		目標と実績	ļ				定以上	この実績を得	
		事業効果	ļ	&	果が得られて		*************		340720
			高円均	- 方地区のスク	ケールバス運	行は、化	保護者に	にとっても学	校生活における安心につな
				と思います。		+ - +		A	We & VIII 2
教	育								業を進めていく必要がある 車両の検討も必要だと考え
委員:			ます。	c, Æ111c	2/110 (1 3	+P 0 1	F.1.1 IE (		中内の 快的 0 紀 女 たと 小た
総合評値			徒歩i	通学児童にお	さいても、人i	通りのな	こい道の	安全確認等通	学路の環境整備を図りなが
		附带意見	ら、子。	どもたちが目 も大切だと原	目ら危険を回 載じます	避できん	る指導を	を学校、家庭。	及び地域で積極的に行ってい
						の増便・	や監視	カメラの抑止フ	力など連携し、市全体で子ど
			もたちる	を支える、-	- 体感のある	都市づり	くりがつ	できればと思い	います。
									が多くなることが予想される な周知・説明が大切だと考
			はか、れえます。		りつ豕姓もの	ろて四、	ノツノビ、	、 7 12 も干ガ·	ま川州・呪切が八別にこち

#### 2 学校教育課所管事業

No.				事業名					部	門一	体感
1.0	L" -	_		<b>≒</b> ₩					咅	ß 教	育部
18	91		バル教育推進		部沿	果 学	校教育課				
<i>(</i> () A	大	綱	一体感のある都	市をめざして~ハ	心を合わせる		_	款	09	教育費	,
総合計画	目	標	一体感を育てる	人材育成			予算	項	01	教育総	務費
	施	策	みうらっ子を育	む教育力の向上			·· 开	目	03	教育指	導費
事業	費(円)		事業費総額	国庫支出金	県支出金	市債			その	)他	一般財源
予 算	現象	預	14,051,000	0	0		0		10,	000,00	4,051,000
決 算	(見 込	<u>()</u>	13, 623, 886	0	0		0		11,	500,00	2, 123, 886
執 彳	亍 2	率	96. 96%	-	-		-			115.00	% 52.43 <sup>9</sup>
予算執行		超	-								
	スは 満の場合の理由										

#### 令和 5 年度 事業内容

児童生徒の英語学習の充実を図るとともに、国際交流への関心度を深めるため、国の外国語青年招致事業(JETプログラム)及び姉妹都市ウォーナンブール市より招へいした国際交流推進非常勤講師並びに市民有志による外国語支援員(ボランティア)を小中学校に派遣し、分かりやすい英語授業づくりを支援します。また、「三浦市学校教育全体構想」の中にSDGsの理念を取り入れ、各教職員への周知により授業づくりに対しての意識づけを行うことで、持続可能な社会の担い手としての資質を育成するための授業づくりを支援します。

C o > VEX INDO	ے (۱)	.11 /	1.1 10 10 1.1 110,	9 ITT 12		7 A A (	L H /// /	うしのの以来	いくりを又抜しまり。
	.1. 224		年度 達成	<b></b>	令和	5	年度	実績	達成状況
目標 と 実績	・国 ・外 200 E 中学 ・ S	校での英語授 際交流推進員 は で交流接員 で交流をの 英語進 で で で で で で が を な ま の 英 推進 も で で 流 ま の 、 変 を る ま も で の 流 ま が る に の ら る ら る ら る ら る ら る ら の ら の と り と り と り と り と り と り と り と り と り と	常勤講師: ボランティ 業実施 常勤講師:	ア): 185日	小学校での記述 ・国本 ・国本 ・国本 ・国本 ・国本 ・国本 ・国本 ・国本 ・国本 ・国本	推進非常 爱員 ( <sup> </sup>	京勤講師 ドランラ 実 実 施 京勤講師	ティア):200 i:186日	100%以上〜125%未満 達成状況100%未満の理由
			成果	具及び課題	1			課題に	対する対処方針
事務,自己評	_	【成果】国際 各学校との連 い、目標どま	携がうまく	いくよう					交換を密にし、グローバル 実践や成果の発信を支援す
		表現科につい	ての授業原	<b>以果の発信</b>	•				
有 識	者 見	なく達成でき 教育課程特 なる成果に期 今後、未来	たことは 例校である 持する。 を担う子と	平価できる 6 三崎小学 ごもたちに	る。 学校の児童の こインバウン	意識の ドなど	高まりる 多くの言	と受け、安心す 言語を覚える機	師等を派遣し、事業が滞り するとともに本事業のさら 養会の創出やこの成果を市 ていただきたい。
		評価項目	ランク				評	価	
		事業手法			が適切で、こ				
		目標と実績		•••••	刃で、十分	**************			
		事業効果			果が十分に行				1 10 0 7 14 14 1 1 15 10 11
教 委 員 総合評		附 帯 意 見	きた英語を れる機会が めます。 三 成果の 三 浦市学	学ぶためえず一学 が一層 が が が が で が た が で が た が で が た を を を を で が た な で か ま で ま で	の環境整備が えることが想象 ローバル表現が 研究し、特色 全体構想の中に	が進んで 定される 科は他( を持っ)	ごいます いため、 の学校、 た実り理	「。今後はイン 安定した人員 地域、市民の ある学習の理解 念を取り入れ	わり、3名体制となり、生 バウンド等により英語にふ 確保が継続されるように努 の多くの方へ、今の時点で 解を促していきます。 るため、各教職員への周知 周知など、共有認識を持っ

No.				事業名					部門	<b>一</b> 位	<b></b>
22	粉芒	F ZII	究所事業						部	教育	) 部
22	<b>字</b> X ⊨	ועי ו	九川争未		課	学村	<b>交教育課</b>				
<i>4</i> 0 A	大 糸	岡	一体感のある都	市をめざして~	心を合わせる			款	09 教	育費	
総合計画	目札	票	一体感を育てる	人材育成			予算	項	01 教	育総都	<b></b> 務費
	施多	耟	みうらっ子を育	む教育力の向上			~ <del>Л</del>	目	03 教	育指 <sup>注</sup>	<b>尊費</b>
事業費	貴(円)		事業費総額	国庫支出金	県支出金	市債			その他		一般財源
予 算	現解	į	8, 633, 000	0	1, 325, 000		0			0	7, 308, 000
決 算	(見込)	)	5, 306, 473	0	817,668		0			0	4, 488, 805
執 彳	テ 率	<u> </u>	61. 47%	-	61.71%		_			_	61. 42%
予算執行		<u>l</u>									
又 50%未満の	は 場合の理	由									

#### 令和 5 年度 事業内容

児童生徒の学習や学校生活に起因する諸問題に対応するため、教育相談員を配置し、保護者や児童生徒の相談に 応じます。

県の研究組織や各種研究会に負担金を交付し、各団体の研究成果を各学校に還元します。 各小中学校における校内研究を推進し、教職員の資質の向上を図ることにより、分かりやすい授業を実施します。 継続してICT支援員を配置し、GIGAスクール構想の推進を図ります。

		令和 5	年度 達	成目標	令和 5	年度	実績	達成状況
		育相談員の配			・教育相談員の配			50%以上~75%未満
		内小中学校で 中学校	の校内研	究の実施:	・市内小中学校で 全小中学校	か校内	研究の実施:	達成状況100%未満の理由
_ +=		T 子校 C T 支援員の	配置2名	: 455日	<ul><li>I C T 支援員の</li></ul>	配置 2	名:342日	教育相談員1名を年度途中から配置し、業務を行っていた
目標と								が、目標の目数に至らなかっ
実績								た。
								ICT支援員は年度当初より 1名を配置し、年度途中には、
								さらに1名のICT支援員を配
								置したが、目標の日数には至らなかった。
			_15				-m ==	_
		【出出】 日報	***************************************	果及び課題	! いったものの、教育	× 4		対する対処方針 員の募集方法を検討する。
					Aろたものの、教』 各校の支援を一覧		司 牛及 仕用 瞅 戶	目の券集力伝を使削りる。
事務自己		程度行うこと	ができた	-0				
	рт іш	【細題】 会別	アレ船力な	Z I C T ±	で援員と教育相談員	,		
		の確保	、 C 用E/J &	) & I C I ×	(1友貝 C 教育作歌)	1		
						令和4	年度に続き通知	Fでの配置ができず、目標の
		達成に至らな				理的負力	田が言いこしま	あり、教育相談員の役割は
有韻		重要な意味を	持ってお	3り、その酉	2置には余裕のある	状況を仕	作っていただき	たい。
意	見							達、相談等の機会が減少 なる結果をもたらすことと
					o。伽修を通して教 今後の教職員の弱			
		評価項目	ランク			評	平 価	
		事 業 手 法	4	事業手法に	は適切であった。			
		目標と実績	4	目標設定に	は妥当であり、⁻	予定以.	上の実績を得	られた。
		事業効果			果が得られている	_		
								童・生徒に対して、教育相 受することは危急なことと考
教			次員で乱 えます。		のほか、教職員の	貝貝門	工 少 た め に 又 12	女 り ることは 心心 な ここ こ つ
委 員 総合								になる以上、今後もソフ
1600	計 1四	附帯意見		・下面ともに	.教育安貝会として	字仪現	場のニースにメ	対応していかなければなりま
		附 市 息 兄	教育作					充実した事業とするため、市
			内の優れ ていきま		易力を仰ぐ等年間を	通して	安定した配置と	なるよう募集方法を検討し
					様々な内容で実施	されて	おり、資質向上	こにつながっています。授業
			やクラス	運営、保護	<b>養者対応等実践に結</b>	びつく	研修を計画して	こいきます。

No.		•	事業名					部門	一体	· 感
27	海洋	<b>教育推進等地域</b> :			教育 学校	育部 ②教育課				
総合計画	大 目 標 施 策	<ul><li>一体感のある都</li><li>一体感を育てる</li><li>みうらっ子を育</li></ul>		心を合わせる	***************************************	予 算	款 項 目	09 教育 01 教育 03 教育	7総利	
事業領	費(円)	事業費総額	国庫支出金	県支出金	市(	責		その他		一般財源
予 算	現額	117, 000	0	0		0			0	117,000
決 算	(見 込)	88, 070	0	0		0			0	88, 070
執 1	テ 率	75. 27%	-	-		-			-	75. 27%
	率100%超 は 場合の理日	1								

#### 令和 5 年度 事業内容

三浦らしい海洋教育の推進及び地域と連携した教育に取り組むことで、郷土三浦への愛着を深め、地域社会への関 一上間の向上につなげます。 (一社) みうら学・海洋教育研究所や東大三崎臨海実験所等の関係機関と連携し、市内の全小中学校で海洋教育授

							機関と連携しる教育のつどい		)全小中学校で海洋教育授 崔します。
目標 と 実績	全・・・う	令和5羊教育教材を中学校ホーム真コン洋写真まつり市教育のつど	での情報 ストの開 ストの優 ての展示	授業実施: 発信:20回 催:1回 秀作品のみ ::3回	全小中学校・市ホーリー・海洋写真・海洋写真・方・市民ま	ページて コンテス コンテス つり等で	年度 実績 用した授業実 での情報発信: トの開催:1 トの優秀作品 での展示:5回 の開催:1回	28回 回 のみ ]	達成状況 125%以上 達成状況100%未満の理由
事務,自己評	-	【成果】各杉用した授業を 点を取り入れまた、各種発信について 【課題】海洋信	とも実施展開する 展開 実践 行事 標り	うことができ う見られた。 引催やホーム 人上に行うこ	「海洋教育教」 た。「海業」 、ページ等で ことができた	の情報。	閲覧者が読えたうえで、 模索する。	みやすい	† <b>する対処方針</b> ハレイアウト、文章量を考 の積極的利用ができないか
有 識 :	者見	らしめること また、 を感じ 海洋写画でき 大変評価と思う	が育を記される。 一 豊か	き。 通じて、子ど 、の作品が地 浦の玄関口で いな人間性を	もたちが自立域団体の冊である各駅のできる	分で考え 子に掲載 構内にも よう支援	、発表し合う なされるなど、 掲示ができれ	点におい 子どもが ばさらに	三浦の海洋教育の一端を知いては、考え行動できる人 たちの励みになった実績は こ多くの方々に知っていた 分野において活躍し得る高
教	育会	評価項目 事業手法 目標と実績 事業効果	5 5 海洋教 生きと耳 各種行	目標が適ら 具体的効息 有の集いの なり組む姿に で事が積極的	ので、十分 長が十分に 開催では、 こ、海洋教育 に行われ、情	な実績を 得られる 各学校の の学びの 情報発信で	ている。 発表はとても )楽しさや興味 も想定より多く	が伺えす くでき、	Cおり、子どもたちが生き ました。 ウスれたさらかろ学びの発

# ると感じます。今後は、三浦ならではの「海業」の視点を取り入れたさらなる学びの発 展を目指して取り組んでいきます。 委 貝 会総合評価 市全体に海洋教育が定着していることも三浦市の教育環境の強みであるので、この魅力を広く発信し、三浦の良さとして広く認知され、子どもたちの郷土愛につながると、なお成果が大きくなるのではと考えます。 附带意見 これからも学校における海洋教育の取組を充実させることによって海業に対しての理 解を深めるとともに郷土愛を育むよう推進します。 また、企業への周知や情報発信なども心がけていきます。

No.			·	事業名					部門	一体	感
30	11	htt /	えなの営技力	<u> </u>	####車樂				部	教育	部
30	Ц	巴坝(	るみの学校安:	王女心体利登1	<b>用</b> 推進争未				課	学校	き教育課
<i>w</i> . ^	大	綱	一体感のある都	市をめざして~	心を合わせる		~	款	09 教育	責	
総合計画	目	標	一体感を育てる	人材育成			一 予 算	項	01 教育	育総系	务費
п Ц	施	策	みうらっ子を地	域で育む風土づ	くり		<del>31</del>	皿	03 教育	指導	<b>享費</b>
事業	美費(円	)	事業費総額	国庫支出金	県支出金	市債	ŧ		その他		一般財源
予算	現	額	0	0	0		0			0	0
決	算(見	込)	0	0	0		0			0	0
執	行	率	-	-	-		-			-	-
	行率100	0%超									
50%未満	又は の場合(	の理由									

令和 5 年度 事業内容 学校と家庭・地域の関係機関・団体が連携し、児童・生徒及び学校が被害を受ける事件を防止し、子どもが安心して教育を受けることができるよう、登下校時等における児童・生徒のスクールガード活動(見守り活動)に対する支援を行います。

支援を行り	` X 9	0							
		令和 5	年度 追	達成目標	令和	5	年度 爭	<b></b>	達成状況
目標		中学校でのス		ゲード活動	各小中学校			ド活動の	100%以上~125%未満
_	の実	施:学校課業	日全日		実施:学校記	果業日金	主日		達成状況100%未満の理由
実績									
			_	+ m n	<b>.</b>			-m 85 /	+
		【卍田】った		<b>戈果及び課題</b>	■ ぶ減少する中で	5 A	士由夕		対 <b>する対処方針</b> :市町のスクールガードの活
= 7h 5		• / / ! . •			*减少りる中( 		111111	1 1/2 ( ( ( )	、参考になる取組や組織づ
事務月	-	施することか					くりの情	報について	は、校長協議会等において
10111		「細胞」った		ls a the			提供する	0	
		【課題】スク	ールカ	一トの催休					
					スクールガー	ド活動	が行われた	こことに対し	し、地域の皆様には頭の下が
		る思いであり			カールガード	<b>张纪米</b> / 0	の減小傾向	がなるため	o、その対策は引き続き講じ
有識者		られたい。	りひ地域(	にわりるへり	) · / / / /   [ ]	豆或水效 0	7000少1901円	11- W) W IC W,	ノ、ての別外は引き形さ曲し
意	=								
	元								: 収集、実践していただき、
	元	その情報を教							r収集、実践していただき、 問題として把握していただ
	ተ	その情報を教きたい。	育委員会				皆様と共有	し、共通の	
	元 	その情報を教 きたい。 <b>評価項目</b>	有委員会	会だけでなく	、PTAや <sup>‡</sup>	他域の旨			
	<u>.</u>	その情報を教きたい。	で育委員会 ランク 4	会だけでなく 事業手法!	く、PTAやb は適切であっ	他域の った。	当様と共有	世	問題として把握していただ
	元	その情報を教 きたい。 評価項目 事 業 手 法	で育委員会 ランク 4 4	会だけでなく 事業手法 <i>i</i> 目標設定 <i>i</i>	、PTAや <sup>‡</sup>	地域のf った。 )、予	野藤と共有 <b>評</b> 定以上の	世	問題として把握していただ
	<b>元</b>	その情報を教 きたい。 評価項目 事 業 手 法 目標と実績	で育委員会 ランク 4 4 5 この?	会だけでなく 事業手法 <i>i</i> 目標設定 <i>i</i> 具体的効り 舌動は特に低	<ul><li>、PTAやま</li><li>よ適切であっ</li><li>ま妥当であり</li><li>果が十分に存</li><li>気学年の児童に</li></ul>	地域のも った。 )、予 导られ ことって	<ul><li>事</li><li>定以上の</li><li>ている。</li><li>て、安心・</li></ul>	<ul><li>し、共通の</li><li>価</li><li>実績を得</li><li>安全も含め</li></ul>	問題として把握していただ られた。 って心の頼りになっている
		その情報を教 きたい。 評価項目 事 業 手 法 目標と実績	でする ランク 4 4 5 こので (不安な	会だけでなく 事業手法 <i>i</i> 目標設定 <i>i</i> 具体的効り 舌動は特に低	<ul><li>、PTAやま</li><li>よ適切であっ</li><li>ま妥当であり</li><li>果が十分に存</li><li>気学年の児童に</li></ul>	地域のも った。 )、予 导られ ことって	<ul><li>事</li><li>定以上の</li><li>ている。</li><li>て、安心・</li></ul>	<ul><li>し、共通の</li><li>価</li><li>実績を得</li><li>安全も含め</li></ul>	問題として把握していただられた。
		その情報を教 きたい。 評価項目 事 業 手 法 目標と実績	でする ランク 4 4 5 こので (不安なす。	会だけでなく 事業手法! 目標設定! 具体的効! 活動は特に紹 の解消) と考	は適切であっ は <u>妥当であり</u> まが十分に存 受学年の児童に きえられ、全日	<ul><li>地域のも</li><li>った。</li><li>り、予</li><li>导られて</li><li>ことって</li><li>計配置を</li></ul>	を に に に に に に に に に に に に に	し、共通の 価 実績を得 安全も含めっていける	問題として把握していただられた。 られた。 のて心の頼りになっている ような体制・計画が必要で
委員会	育会	その情報を教 きたい。 評価項目 事 業 手 法 目標と実績	でする ランク 4 4 5 こ不安の す。 スクー	会だけでなく 事業手法に 目標設定に 具体的効気 活動は特にと考 ールガード登	は適切であっ は <u>妥当であり</u> まが十分に存 受学年の児童に きえられ、全日	<ul><li>地域のも</li><li>った。</li><li>う、予</li><li>号られて</li><li>こま配置を</li><li>る中で</li></ul>	に で で で で で で で で で で で で で	し、 共通の <b>価</b> 実績を得 安全も含める 動できたこ	問題として把握していただられた。 で心の頼りになっている ような体制・計画が必要で とは、学校と地域とが互い
	育会 西	その情報を考さたい。 評価項目 事業手法 目標と実績 事業効果	で育委員会 <b>ランク</b> 4 4 5 こ不安。 クー携に なアンク・に でする、連挙下	会だけでなる	、、PTAやま ま適切であっ ま妥当分に名 まが十分に名 まが十分に名 まが中の児童に まえられ、減しす またます価でき、	地域のも った。 う、予 い、予 いる いる で で で で の で の で の で の で の で り で り で り で	諸様と共有 にない、安領全人ので、日本協力を記されている。 では、必ず、自然ので、日本協力を記されている。	し、共通の 価 実績を得 安全いできなってでさめていましたである。	問題として把握していただられた。 で心の頼りになっている ような体制・計画が必要で とは、学校と地域とが互い
委員会	育会 西	その情報を教 きたい。 評価項目 事 業 手 法 目標と実績	で育 <b>ランク</b> 4 4 5 こ不。ス連登え です。に、整え	会だけで 事業 標子 はない できまれて できま で 事業 標本 は がいのま がいのます こく	、、PTAやは は適切であっ は妥当十分に行 気学年の児童に を学年の児童に が対して はまずが減では はいます。 は、とは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	地域のも った。 う、、 う、 う、 う、 う こ も こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	諸様と共有 にない、変領を にない、変領を にない、変領を にない、変領を にない、変領を にない、変質を にない、な、な、な、な、な、な、な、な、な、な、な、な、な、な、な、な、な、な、	し、共通の 価 実績を得 安全いできない できめーズに	問題として把握していただられた。 のて心の頼りになっているような体制・計画が必要でとは、学校と地域とが互い は対します。 できる環境も各学校同様に
委員会	育会 西	その情報を考さたい。 評価項目 事業手法 目標と実績 事業効果	で育 <b>ランク</b> 4 4 5 こ不。ス連登え今 がよっ、 携下で後、	会だけ	はの は は は は の は の は の は る い い い い り に る い り に る い り に り に り れ い し れ い し れ い し れ い し れ い し れ い し れ い り れ い り れ い り れ い り れ り に り の の に り の に り の に り の に り の の の の	地域のた。 つり 号と配 る双共 に の で で に の に の に の に の に の に の の に の の の の の の の の の の の の の	事様と共有 では、必要をは、では、必要をは、では、必要をは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	し、共通の 佐 実績を得 きなっで改ム、地域全 が、地域全	問題として把握していただられた。  って心の頼りになっているような体制・計画が必要でとは、学校と地域とが互いは謝します。 できる環境も各学校同様に
委員会	育会 西	その情報を考さたい。 評価項目 事業手法 目標と実績 事業効果	で育 <b>ラン</b> 4 4 5 こ不。ス連登え今く。 で後り	会だけ 事業 標 は 大きに で	は、PTAやは は適切であっ は妥当十分に名 大学年のれ、全国 を を を を を を を と と は で を を を を を と り に そ き と り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	地域のた。予した。 かいまた。 かいまた。 かいらい いっと でんかい はい でんかい はい	を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	し、共通の 価 実績を得 きなってで改ム、地と共にない、地と共には、はまには、はまには、はまには、はまには、はまには、はまには、はまには、は	問題として把握していただられた。 のて心の頼りになっているような体制・計画が必要でとは、学校と地域とが互い は対します。 できる環境も各学校同様に
委員会	育会 西	その情報を考さたい。 評価項目 事業手法 目標と実績 事業効果	で育 <b>ラン</b> 4 4 5 こ不。ス連登え今く。 で後り	会だけ 事業 標 は 大きに で	はの は は は は の は の は の は る い い い い り に る い り に る い り に り に り れ い し れ い し れ い し れ い し れ い し れ い し れ い り れ い り れ い り れ い り れ り に り の の に り の に り の に り の に り の の の の	地域のた。予した。 かいまた。 かいまた。 かいらい いっと でんかい はい でんかい はい	を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	し、共通の 価 実績を得 きなってで改ム、地と共にない、地と共には、はまには、はまには、はまには、はまには、はまには、はまには、はまには、は	問題として把握していただられた。  って心の頼りになっているような体制・計画が必要でとは、学校と地域とが互いは謝します。 できる環境も各学校同様に

No.			•	事業名					部門	一体原	惑
32	小	学校	就学援助事業			教育: 学校	部 教育課				
総合			住み心地のよい 子どもを産み育			5	予		09 教育		
計画	施		子育て支援の充		J ( )		算	·····	02		費
事業	業費(円)		事業費総額	国庫支出金	県支出金	市付	Ę		その他		一般財源
予算	算 現	額	12, 138, 000	0	0		0			0	12, 138, 000
決	算(見	込)	11, 670, 210	0	0		0		700,0	000	10, 970, 210
執	行	率	96. 15%	-	-		-			-	90. 38%
	1行率1009 又は あり場合の									-	

令和 5 年度 事業内容 経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費や給食費等の援助を行います。 令和5年度は、所得による認定基準を生活保護法に定める最低生活費の1.5倍にするほか見直しを図ります。

		令和 5	年度 i	達成目標	令和	5	年度	実績	達成状況			
目標		定基準の見直	しの実施	ti	721141	・所得による認定基準の見直しを実施 100%以上~						
<u>ځ</u>	• 援	助費の支給				し、生活保護法に定める最低生活費の 1.5倍を認定基準とした。 <b>達成状況100%未満</b>						
実績								援助を実施し				
					た。							
		. N. H. J.		<b>戈果及び課題</b>	_	V		課題に対する対処方針				
事務月	高	【成果】文語 た。	食基準の.	見直しにより	)、制度を拡	允でさ			∄知を活用するほか、案内通 )、制度の周知に努める。			
自己評	西	0	養者に対	する就学援助	力制度そのも	のや申						
		請手続の分か	りやす	い周知								
		級次的わ事	由から	<b>計学困難</b> t	家庭への揺	H1+ 1	日音が	学校生活を详え	5上で非常に大切な点であ			
		り、この事業			· 外庭 · * 00 1反	90 (d 、 )	ル里が	子仪王伯を及る	ユて作品に入めなぶてめ			
		令和5年度においては認定基準の見直しによる制度拡充を図り、より充実されたことも高評価に										
有識		該当する。   例年、課題としてわかりやすい周知が挙げられているが、他の自治体の手法を調査することも一計										
意 .	見	ではないか。		4273 · 9 V	)FI XH W- 1- ()	9400	V . D //-	· · · IE • > □ · · · · · ·				
		, , , , ,			も援助が必要	要な家庭	≦が生	ずる可能性もあ	ると思うため、アナウンス			
		はこまめにし	していた	たきたい。								
		評価項目	ランク		***************************************		評	価				
		事業手法	4	事業手法に	は適切であ.	った。						
		目標と実績	<u> </u>	目標が適り	刃で、十分2	な実績	をあり	<b>ずた。</b>				
		事業効果			果が十分に?							
			8					ことは評価に信	直します。 ている児童にとっては、教			
教 :								の成果を得てい				
委員:総合評									らに努めていかなければな			
### ITT	_	附带意見							直し、申請自体が保護者に			
		附 市 息 兄							工困難を感じる保護者もいる			
			8				. ,,		ならないので、本事業を広			
					こちが平等に: こければなり	_		を作り、子育~	てのしやすい三浦を支える一			
			プロC し	て、1世歴しる	いりないはなり	ムヒル。						

No.		•		部門	一体	感					
33	山学坊	就学援助事業						部	教育	音。	
	ナナル	.州于及则于未		課	学校教育課						
<i>(1)</i>	大綱 住み心地のよい都市をめざして~暮らしを支える 💂 款								育費		
総合計画	目 標	子どもを産み育	子どもを産み育てたくなる環境づくり 算 項								
	施策	子育て支援の充	実			<del>71</del>	目	02 教育振興費			
事業費	貴(円)	事業費総額	国庫支出金	県支出金	市(	責	その他			一般財源	
予 算	現額	10, 679, 000	0	0		0			0	10, 679, 000	
決 算	(見 込)	9, 934, 433	30, 000	0		0		300,	000	9, 604, 433	
執 彳	テ 率	93. 03%	-	-		-			-	89. 94%	
予算執行	予算執行率100%超										
又 50%未満の	は 場合の理由										
00 /0 / ( / M) 0/	-9 L 07-E H										

令和 5 年度 事業内容 経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費や給食費等の援助を行います。 令和5年度は、所得による認定基準を生活保護法に定める最低生活費の1.5倍にするほか見直しを図ります。

令和5年	- 度は、所得による認定を	<b>基準を生活保護法に定める</b>	最低生活費の]	1.5倍にするほ	か見直しを図ります。					
目標 と 実績	<b>令和 5 年度</b> ・認定基準の見直しの実 ・援助費の支給	し、生活保 1.5倍を認定	5 年度 る認定基準の見 護法に定める最 ※基準とした。 や給食費等の扱	<b>&amp;低生活費の</b>	達成状況 100%以上〜125%未満 達成状況100%未満の理由					
事務月自己評任	成果及び課題 課題に対する対処方針 【成果】支援基準の見直しにより、制度を拡充できた。 【課題】保護者に対する就学援助制度そのものや申請手続の分かりやすい周知									
有識者意	経済的な理由から、就学困難な家庭への援助は、生徒が学校生活を送る上で非常に大切な点であり、この事業への評価は高い。 令和5年度においては認定基準の見直しによる制度拡充を図り、より充実されたことも高評価に該当する。 例年、課題としてわかりやすい周知が挙げられているが、他の自治体の手法を調査することも一計ではないか。 不安定な経済状況で年度途中でも援助が必要な家庭が生ずる可能性もあると思うため、アナウンスはこまめにしていただきたい。									
教 〕 委 員 : 総合評(	所 されては と と に 毎 は に 毎 よ ら ら に の よ ら に の よ ら に に の よ ら に に に に に に に に に に に に に	事業手法は適切であります。 目標が適切で、十分の 具体的効果が十分に存 生は小学生と比べ、より ものですから、就学支援 ないかと考えます。 、経済的に困難な家庭状況 ある生活が送れることを含 の対象人数の割合は変わり 現状ですが、経済的な理目	な実績をあける 得ら感なられている 多感なそのも、 別にこのでいたので、 過ごせる。 な実績をあれている。 のででいたので、 のでででいる。 のでででいる。 のでででいる。 のでででいる。 のでででいる。 のでででいる。 のででいる。 のでではる。	の。 迎えます。市で を誤解なく理角 子どもたちー きを進めま行うに さい生まれては	で定められた基準に則り援助 解してもらう配慮も必要なこ 人ひとりが、学校では平等 ・困難を感じる保護者もいる ならないので、本事業を広 このしやすい三浦を支える一					

#### 3 学校給食課所管事業

No.			事業名					部門	一体感	
38	学校給			教育部 学校給食詞	果					
₩ ♠	大綱 一体感のある都市をめざして~心を合わせる 款 款								費	
総合計画	目 標	一体感を育てる	人材育成	04 学校給食費						
m II	施策	みうらっ子を育	む教育力の向上			算	皿	01 給食	管理費	
事業	費(円)	事業費総額	国庫支出金	県支出金 市 債			その他		般財源	
予 算	現額	265, 850, 000	85, 959, 000	0		0		12,000,0	000 16	7, 891, 000
決 算	(見込)	210, 595, 080	31, 367, 210	0		0		12,000,0	000 16	7, 227, 870
執 4	行 率	79. 22%	36. 49%	-		-		100. (	00%	99.61%
又	「率100%超 には )場合の理由									

#### 令和 5 年度 事業内容

郷土を愛する食育を推進するため、特産品であるまぐろや新鮮な野菜を活用したメニューづくりに取り組み、「三 浦ならではの地産地消の学校給食」を実施します。

食材費の高騰により、給食費の値上げを行いますが、令和5年度は、値上げ分を補助することにより、保護者への負担軽減を図ります。

今後も安全、安心な学校給食の提供に努め、市内小中学生の心身ともに健全な発達に寄与していきます。

						1	-				
		令和	5		達成目標	令和	5	年度	実績	達成状況	
	・学	校給食	事業の	円滑な	運営				<b>没及び機器等の</b>	100%以上~125%未満	
	_	元食材の							るとともに、衛	達成状況100%未満の理由	
	<ul><li>新</li></ul>	たな地	産地消	献立の	提供			//- //-	とも連携し、適	277707000000000000000000000000000000000	
□ <del>1</del> ##						切な管理運営を		-	5 + COE(A)		
目標						・実施した年間			りら、68回の を使用した(前		
と 実績						年度比+15回)		12.11.12.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.1	と使用した (削		
天視							-	r7つの¥	新献立を提供し		
						た。		,	71111/111 2 1/2 1/10		
							への補助	か実施し	した (給食費改		
						定に伴う増加タ	分に相当	首する額別	及び9月から3		
						月までの給食費	骨の半額	ほに相当っ	ナる額)。		
	•				成果及び課題	<u> </u>			課題に	対する対処方針	
		【成果】	三崎	調理場の	屋根防水修繕を	と実施し、施設の	維持が	引き	続き、給食調	理場の適切な維持管理を行	
		図られた							もに、将来の	)建替えを視野に施設計画を	
						)使用により、三	浦なら	/ / /L /	- 0		
事 務力	局				しすることができ	-	. Alv = 184	また	_、食材等の物	価高騰を踏まえた適正な給	
自己評	価					ご、給食費改定に 5保護者負担双力			検討を行う。		
		を図る			初川同腐による	) 体護有貝担从人	い 年 例	'			
		E M.O.	//	C C 1C0							
					老朽化、安定的	りに給食を提供す	るため				
		の物価									
									1	に尽力するなど、児童・生	
	<b>-</b>		_		騰への対処の	)はか、給食を	楽しみ	メにして	いる児童・生	:徒を見て三浦市のサービス	
有識:		を高く		0	十キが囲	題なく運営できている。					
意	見								+ 貼 シ か ノ これ	な築等の計画を速やかに進め	
		ていた			- と歴題したか	匹良・クモイガロル	K / CH 37	7) Cra	KRH /L /L \ U	(来寺の町画と述べかに座の	
		評価:		ランク	7			評	価		
		事業	手 法	5	<b>車業毛法</b>	が適切で、ご	が差の		たい		
		目標と		·		<u> </u>					
		事業		·		<u>男で、「カル</u> 果が十分に得		~~~~~~~	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		
		尹 未	劝未	8						<b>ボルサーマの左切板計に</b> サ	
										げに対しての負担軽減に対 の現場は苦労も多いが地元	
教	育			6				-		: 耐立開発ができていること	
委員:				8	D 47.11 O [A]	- 利 献立を 7 品) り賜物であると			毎年のように		
総合評	価			8					、衛生的にも	安心・安全な学校給食が提	
		7/4 <del>111</del>	辛 日	供でき	ストラに常に	2 対応していき	とます	90 (⊂   1 v	、単工はがつ	3女化 女主な子伝相及が促	
		ינון הווין	忠 兄	食者	の観点では、	三浦は自然に	恵まれ	た地域	ですので、地	産地消や三浦ならではの食	
										、郷土の食材が子どもたち	
										れると思います。	
										ならず、調理施設の老朽化	
				も大き	な課題では	あるが、将来な	安定	した給負	食の提供を目指	旨して事業を進めます。	
				8							

# 4 青少年教育課所管事業

No.					事	業名						部門	一体	感	
45	丰	小佐	指導員	活動車	<b>*</b>							部	教育		
40												課		年教育調	Ę
総合	大	綱			『市をめざし	て~心	いを合わり	せる			款	09 教			
計画	目	標			人材育成					算	項	05 社会			
viv	施				也域で育む風	. 1		. ^			目	06 青/	- 8		11.
事業費		_		費総額	国庫支出	-	県支出		市			その他	-	一般見	
	現 / 日			171, 000	·	0		40,000		0	ļ		0		31,000
	(見 : -	率	1,	018, 882 87. 019	·	0		21,000 52.50%		0	-		0		97, 882 88. 23%
予算執行				07.01/	0			04.00/0							00. 23/0
又	は														
50%未満の	場合の	理由			A 1-		<b>-</b>	- Nr							
主小左 4	· . +ih +st	・ハフ	7. ベ <b>ギ</b> ロ	ヒーフエ	令和 動の推進役と		~	事業Ⅰ		n チン・ボ ご		° L D.	11. 近年日	まりまル	生しの
					を支援します		、医尿色	1件 C 连	±174°C C :	<i>,</i>	` ′	, , , ,	/ / 10 9	» ( БУ	460)
		令和	5	年度	達成目標		令和	5	年度	実績			達月	<b></b>	
	• 青	少年指	導員連	絡協議:	会の開催:		少年指導員		議会の開係	崔:年40	回	100%	6以上	~125%	未満
	年4		1度、左	- I			員会開催: 交と青少年		との地区に	害竭态熵≤	全か	達成	状況10	00%未満の	理由
目標			引催:年 −ル活動			開催し		10 47 14	C 477EE	H W Z IX	46				
<u>ځ</u>			健全育	成に係る	る啓発活動の		のパトロー レを実施し		や三崎下	町の祭礼	ペト				
実績	実施						ァを 天旭 C うら市民ま		おいて啓	発活動を領	実施				
						した。		2 83 . 1	F. 18		ш				
						・ 育 /s	少年交流ィ	ベント	「ホッナ	ヤ」を開作	隹し				
					成果及び課題	<b>1</b>				理!	語に	<u> </u> 対する対	计机力	余+	
		【成身	具】コロフ		り中止していた		青報交換会	、普通	連絡制					レでの呼	びかけ
					コール運動を開									ることに	
- 76 I	_		-、丹囲し :ができ <i>†</i>		<b>†民まつりに</b> ま	いくだ	介完占期で	夫爬 9		€への参 舌動の充				青少年の	が健全
事務り	-			F交流イ·	ベント「ボッチ	-ヤ」を	と 開催する	ことが	- 5 17 /2/1	L 297 -> 76		. 11 11 /	0		
		できた	-0												
					加する青少年指										
			1元又() () ()たい。	54VQ/C	り、こりに多く	くの青少年指導員の参加									
		本	事業が数	女年ぶり	に通常どおり	実施	できたこ	ことは、	大変喜	ばしく実	を 績に	は評価で	きる。		
有 識:	<del>*</del>				定化を課題と							び事業	内容	の周知を	図り、
	口 見				行うなど選る規定を設け							レルトル	<b>Z</b> .	じぇたた	きぬ。
					安全の確保を			1/6/2	. – – ,	/ F   L 7 'a	<i>J</i> _ (	_ (	, 1	2 0 /2 .	) \ H
		評估	5項目	ランク					評	価					
		事業	手法	4	事業手法は	は適り	刃であっ	た。							
		目標	と実績	5	目標が適り	刃で、	十分な	実績を	をあげた	<b>≒</b> 。					
		事業	効 果	R	具体的効果										
					ナ禍で中止さり入れた「オ										
				2	サハれに 17										_
	育			きます	0										
委員 総合評金	会 青少年の指導に当たっては、各学校との意見交換等他団体との交流ができて														
松口計	1Ш	7/1 ++		開催さ	れ、愛のパー								- 1 -	~ 114 1	• 1 0
		<b>附 市</b>	意見		ように地域こ			<b>勢するこ</b>	とが三泊	甫市全体	によ	い環境	を生む	いので、	さらな
					、協力を図っ し、地域に』			減少、	社会環境	竟の変化	によ	り、現	行の『	事業を継	続して
				いく難	しさもあると	感じ	ています	-。地域	の実態						
				8	模索していく ロールなどで			-		さわスの	で	整宏レ	の浦も	生が回わ	スレ
				8	て活動できる					_ 4000	٠,	ョボし	-> Æ1	7974 DIAU	2 - 1

### 5 総括表

点検・評価のうち、事業手法、目標と実績及び事業効果の3つの評価項目別評価結果を課ごとにまとめると、次の表7のとおりとなります。

【表7:点検・評価総括表】

		/ :		所領	言課		
		評価項目別ランク	教育総務課	学校教育課	学校給食課	青少年教育課	計
	5	事業手法が適切で、改善の余地がない。	0	2	1	0	3
事	4	事業手法は適切であった。	4	4	0	1	9
業手	3	事業手法はおおむね適切であった。	0	0	0	0	0
法	2	事業手法はおおむね適切だが、改善すべき点が認められる。	0	0	0	0	0
	1	事業手法の見直しが必要である。	0	0	0	0	0
	5	目標が適切で、十分な実績をあげた。	1	4	1	1	7
目	4	目標設定は妥当であり、予定以上の実績を得られた。	3	2	0	0	5
標と実	3	目標はおおむね妥当であり、予定の実績を得られた。	0	0	0	0	0
績	2	目標設定に課題があり、予定の実績を得られなかった。	0	0	0	0	0
	1	目標設定に問題が認められ、予定の実績を得られなかった。	0	0	0	0	0
	5	具体的効果が十分に得られている。	1	5	1	1	8
事	4	具体的効果が得られている。	3	1	0	0	4
業 効	3	一定の効果は得られている。	0	0	0	0	0
果	2	十分な効果が認められず、事業の改善が必要である。	0	0	0	0	0
	1	効果が認められず、事業の必要性について検証が必要である。	0	0	0	0	0
		点検·評価対象事業数	4	6	1	1	12

#### Ⅲ 教育委員会活動状況報告

#### 1 教育委員会教育長·委員名簿

点検・評価の実施主体である地教行法第3条に基づく三浦市教育委員会の教育長及び委員は、下記の表8のとおりです。

#### 【表8:三浦市教育委員会教育長・委員名簿】

令和5年10月1日現在

役 職	氏	名	就任年月日	任 期
教育長	及 川	圭 介	令和3年10月1日	令和3年10月1日
教 月 <del>戊</del>	及 川	土、刀	7 7 7 3 4 1 0 月 1 日	~令和6年9月30日
教 育 長	石 崎	勇 吾	令和2年10月1日	令和2年10月1日
職務代理者	/口 岬	<b>另</b> 音	市和2年10月1日	~令和6年9月30日
委員	廣瀬	牧実	令和3年10月1日	令和3年10月1日
安貝	)	仅 天	市和3年10月1日	~令和7年9月30日
委 員	石 渡	博 幸	令和4年10月3日	令和4年10月3日
安貝	口 俊	中 羊	7744 平10月 5日	~令和8年10月2日
委員	村山	智洋	令和5年10月1日	令和5年10月1日
安貝	村山	省 任	77年3 年10月 1 日	~令和9年9月30日

#### 2 教育委員会会議

#### (1) 開催状況

三浦市教育委員会は、原則として、毎月1回の三浦市教育委員会定例会を開催しています。令和5年度においては、次の表9のとおり定例会12回、臨時会1回、議案20件を審議しました。

【表9:令和5年度教育委員会会議の開催状況】

開催日	会議	付議事件数					
令和5年 4月27日(木)	4月定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	○ 教 育 長 報 告 4件 ○ 報 告 事 項 4件 ○ 審 議 事 項 0件 ○ その他事業報告 1件					
5月29日 (月)	5月定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	○ 教 育 長 報 告 4件 ○ 報 告 事 項 0件 ○ 審 議 事 項 0件 ○ その他事業報告 1件 ○ 教 育 長 報 告 4件 ○ 教 育 長 報 告 4件 ○ 報 告 事 項 2件 ○ 審 議 事 項 ○ その他事業報告 2件					

開催日	会議	付議事件数
6月23日(金)	6月定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	<ul><li>○教育長報告</li><li>○報告事項</li><li>○審議事項</li><li>○その他事業報告</li><li>○件</li></ul>
7月27日 (木)	7月定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	<ul><li>○教育長報告3件</li><li>○報告事項4件</li><li>○審議事項0件</li><li>○その他事業報告0件</li></ul>
8月8日 (火)	第1回臨時会 欠席委員 なし 傍 聴 者 15名	○審 議 事 項 1件
8月28日 (月)	8月定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	○ 教 育 長 報 告 5件 ○ 報 告 事 項 2件 ○ 審 議 事 項 1件 ○ その他事業報告 1件
9月28日 (木)	9月定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	<ul><li>○教育長報告3件</li><li>○報告事項4件</li><li>○審議事項1件</li><li>○その他事業報告1件</li></ul>
10月24日(火)	10月定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	<ul> <li>○教育長報告 4件</li> <li>○報告事項 2件</li> <li>○審議事項 0件</li> <li>○その他事業報告 1件</li> </ul>
11月24日 (金)	11月定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	○ 教 育 長 報 告 2件 ○ 報 告 事 項 3件 ○ 審 議 事 項 2件 ○ その他事業報告 0件
12月21日(木)	12月定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	○ 教 育 長 報 告 3件 ○ 報 告 事 項 3件 ○ 審 議 事 項 1件 ○ その他事業報告 1件
令和6年 1月25日(木)	1月定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	○ 教 育 長 報 告 3件 ○ 報 告 事 項 1件 ○ 審 議 事 項 2件 ○ その他事業報告 2件
2月16日 (金)	2月定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	<ul> <li>○教育長報告 3件</li> <li>○報告事項 1件</li> <li>○審議事項 4件</li> <li>○その他事業報告 1件</li> </ul>
3月27日 (水)	3月定例会 欠席委員 なし 傍 聴 者 なし	<ul> <li>○教育長報告 4件</li> <li>○報告事項 4件</li> <li>○審議事項 3件</li> <li>○その他事業報告 0件</li> </ul>
定例教育委員 臨時教育委員		<ul> <li>○教育長報告 40件</li> <li>○報告事項 31件</li> <li>○審議事項 20件</li> <li>○その他事業報告 10件</li> </ul>

#### (2) 審議等の状況

前述のとおり、三浦市教育委員会の会議では、定例会12回、臨時会1回を開催し、審議事項(議案)20件の審議・採決を行ったほか、教育長報告40件、報告事項31件、その他事業報告10件について報告がされています。 その案件は、次の表10~表13のとおりです。

# 【表10:教育長報告案件一覧】

番号	案 件 名	報告日
1	新年度の児童、生徒数について	
2	5月8日以降のコロナ対応について	令和5年
3	教職員の不足、部活動の地域移行について	4月27日
4	三浦市学校教育研究会について	
5	マスク着用の状況について	
6	都市教育長協議会について	5月29日
7	運動会、体育祭等について	5月29日
8	市PTA連絡協議会総会について	
9	コロナの感染対策緩和後の状況について	6 H 92 H
10	令和5年第2回三浦市議会定例会について	6月23日
11	小中学校の夏休み期間について	
12	須坂市との姉妹都市交流等の行事について	7月27日
13	小学校教科用図書の採択について	
14	夏休みの終わりについて	
15	県市町村、湘南三浦管内での教育長会議について	
16	高校入試のWEB出願について	8月28日
17	教育ICT議連との意見交換会について	
18	剣崎小学校体育館修繕の要望書受領について	
19	学校でのコロナ・インフルエンザの状況について	
20	小学校の行事について	9月28日
21	令和5年第3回三浦市議会定例会について	
22	神奈川県都市教育長協議会について	
23	来年度の予算編成に係る要望について	10 日 0 4 日
24	小中学校の行事について	10月24日
25	学校訪問について	
26	学校訪問について	11 日 0 4 日
27	学校等の行事について	11月24日

番号	案 件 名	報告日
28	令和5年第4回三浦市議会定例会について	
29	学校でのインフルエンザの状況について	12月21日
30	はたちのつどいについて	
31	湘三管内教育長会議について	
32	三浦半島地区教育長協議会について	令和6年 1月25日
33	仕事始め式等の行事について	
34	令和6年度予算案の記者発表について	
35	県市町村教育委員会教育長会議について	2月16日
36	教育委員会関係の行事について	
37	湘三管内教育長協議会の概要について	
38	令和6年第1回三浦市議会定例会について	2日27日
39	学校の卒業式、修了式について	3月27日
40	教職員の人事異動について	

## 【表11:審議事項案件一覧】

番号	案 件 名		
1	令和5年度三浦市一般会計補正予算(第3号)に関する申出について	令和5年 5月29日	
2	一般社団法人みうら学・海洋教育研究所の事業実績等報告書類の送付について		
3	三浦市立南下浦小学校・剣崎小学校統廃合個別計画(案)について		
4	15年度三浦市教育委員会所管事務事業点検・評価基本方針について 6月		
5	令和6年度使用中学校教科用図書の継続採択について		
6	合和6年度使用小学校教科用図書の採択について 8		
7	令和5年度三浦市教育委員会所管事務事業点検・評価について	8月28日	
8	三浦市教育委員会教育長職務代理者の指名について		
9	令和5年度三浦市一般会計補正予算(第5号)に関する申し出について	11月24日	
10	小中学校学力向上の取組みについて		
11	教育長が臨時に代理した事務の承認を求めることについて		
12	教育長が臨時に代理した事務の承認を求めることについて	令和6年 1月25日	
13	小中学校学力向上の取組み基本方針について		
14	(仮称) みうらっ子学力アッププロジェクト(案)について		
15	令和5年度三浦市一般会計補正予算(第7号)に関する申出について	2月16日	
16	令和6年度三浦市一般会計予算に関する申出について		
17	県費負担教職員の人事異動について		
18	三浦市教育委員会公印規程について		
19	令和6年度三浦市立小・中学校使用教科用図書採択方針について	3月27日	
20	教育委員会事務局及び教育機関の職員の人事異動について		

# 【表12:報告事項案件一覧】

番号	案 件 名	報告日	
1	令和5年3月の後援名義等使用について		
2	令和5年度奨学事業について	<b>令和5年</b>	
3	三浦市学校教育ビジョンについて	4月27日	
4	三浦市社会教育委員充て職委員の決定について		
5	令和5年4月の後援名義等使用について	5 H 00 H	
6	三浦市学校教育ビジョンについて	5月29日	
7	令和5年5月の後援名義等使用について	6月23日	
8	令和5年6月の後援名義等使用について		
9	令和5年度第2回三浦市議会定例会の状況について		
10	令和4年度学校給食事業(令和4年度決算)について	7月27日	
11	三浦市学校教育ビジョンについて		
12	令和5年7月の後援名義等使用について	о Н эо П	
13	三浦市学校教育ビジョンについて	8月28日	
14	令和5年8月の後援名義等使用について	9月28日	
15	通学費補助及びスクールバスの運行について		
16	令和5年第3回三浦市議会定例会の状況について		
17	令和5年度全国学力・学習状況調査の三浦市の調査結果について		
18	令和5年9月の後援名義等使用について	10 8 94 8	
19	令和6年度予算編成方針について	10月24日	
20	令和5年10月の後援名義等使用について		
21	南下浦小学校・剣崎小学校の統廃合の準備状況について	11月24日	
22	小学校通学環境整整備事業について	7	
23	令和5年11月の後援名義等使用について		
24	令和4年度児童・生徒の問題行動等調査結果について	12月21日	
25	令和5年第4回三浦市議会定例会の状況について		
26	令和5年12月の後援名義等使用について	令和6年 1月25日	
27	令和6年1月の後援名義等使用について	2月16日	
28	令和6年2月の後援名義等使用について		
29	令和6年第1回三浦市議会定例会の状況について	3月27日	
30	三浦市学校教育全体構想について		
31	三浦市特別支援教育推進計画について		

【表13:その他事業報告案件一覧】

番号	案 件 名		
1	令和5年度事業計画について		
2	三浦市姉妹都市交流事業について	4月27日 - 5月29日	
3	三浦市子どもの船事業について		
4	令和5年度青少年教育夏期事業実施報告について		
5	第51回三浦市学校保健大会の開催について		
6	第56回三浦市青少年教育問題協議会地区大会について		
7	令和6年(令和5年度)三浦市「はたちのつどい」の開催について		
8	令和6年(令和5年度)三浦市「はたちのつどい」の開催結果について	令和6年 1月25日	
9	第27回三浦市学校給食展の開催について		
10	第27回三浦市学校給食展の開催結果について	2月16日	

#### 3 教育委員会会議以外の活動状況

教育委員会会議以外にも、教育委員会委員は、教育関係行事への参加、会議へ出席しています。

その主なものは次の表14のとおりです。

【表14:教育委員会会議以外の活動状況】

番号	月日	活動等の名称	活動内容	区分	所管課
1	5月21日(日)	第23回わんぱく相撲三浦場所	若宮相撲場にて開催の「わんぱく 相撲三浦場所」の開会式に出席	式 典	文化スポーツ課
2	7月28日(金)	三浦市教育委員会所管事務事業 点検・評価事業別ヒアリング	三浦市教育委員会所管事務事業点 検・評価に関する有識者との合同 の事業別ヒアリングに出席	会 議	教育総務課
3	8月16日(水)	三浦市青少年問題協議会	委員として出席	会 議	青少年教育課
4	10月14日(土)	中学校駅伝大会	駅伝大会の応援	事業参加	学 校 教 育 課
5	11月14日(火)	三浦市青少年問題協議会地区大 会	委員として出席	事業参加	青少年教育課
6	11月14日(火) 15日(水) 16日(木)	学校訪問	小学校8校、中学校3校を訪問。 主な取組等について説明を受け、 校内を視察した。	学校訪問	教育総務課
7	11月19日(日)	三浦市青少年問題協議会啓発活動(みうら市民まつりに参加)	委員として出席	事業参加	青少年教育課
8	令和6年 1月8日(祝・月)	はたちのつどい	主催者として列席	式 典	青少年教育課
9	1月25日(木)	第1回三浦市総合教育会議	委員として出席	会 議	教 育 総 務 課
10	2月3日(土)	学校給食展	給食展を見学	事業参加	学校給食課
11	2月17日(土)	海洋教育のつどい	来賓として出席	事業参加	学 校 教 育 課
12	3月12日(火)	中学校卒業式	教育委員会祝辞	式 典	学 校 教 育 課
13	3月19日(火)	小学校卒業式	教育委員会祝辞	式 典	学 校 教 育 課

#### ○義務教育に関すること

義務教育について、教育を受けられる権利と理解される方が増えているように感じます。大学や専門学校と違い、教育をサービスとして受けるのではなく、日本国民として子どもたちに一般的・基礎的な教育を受けさせる義務であることを認識し、保護者や子どもたちも努力する必要があり、それに答えるのが学校や教職員の役割と理解した方が教育現場として適切であると考えます。

海洋教育は三浦市が展開する「海業」という観点からも将来の三浦を担う子どもたちにとって意義あるものになると考えます。様々な教育活動を推進している学校現場に対し、負担感が生ずることないよう配慮しながら支援を検討していきます。

子どもをきちんと叱ることのできない世の中になってしまい、子どもたちの成長を大きく左右していると感じます。学校教育に対する保護者の理解についても、社会の傾向として個性化が叫ばれる中、協調性より個人的意見が強くなってきていると感じることが多くなってきています。

また、最近の報道では保護者へのアンケート結果から義務教育に望むこととして、コミュニケーション力が学力を上回ったという結果が伝えられていました。保護者は学習への姿勢だけでなく、人間関係の構築力や公共心を学校で身に付けて欲しいと期待しています。学力とともに、人間味、愛情、個性を生かす等バランスの取れた教育をさらに意識していかなければならないのかもしれません。

教職員の働き方改革は、各学校での取組も検討されていますが、より具体的な策を思案していく必要性を感じます。どこまでが今、教職員のやるべきことなのか、業務を見直し、整理していかなければ、もう一歩進めないように思います。三浦市は若い教職員も多いので、若手の率直な意見にも耳を傾けたいです。教職員が良い環境で働けることは、教育の質の向上にもつながると思います。

## ○青少年に関すること

現在はSNSやネットでの情報が多くあり、青少年に関わる事例が難しく変化しているように感じます。今の子どもたちは一人が悪いことを知るとそれが伝播してしまうことが非常に気になっています。家庭環境に起因するところが大きいとは思いますが、初めから悪い子はいないと思います。

青少年指導の役割は、地域全体で子どもを育てる環境づくりに大切な意味を 持ちます。幼少期からの道徳教育はもちろんのこと、ボランティアや地域活動へ の参加を通じ、地域の方々に育てられた子は、孤立することなく、問題を起こすまでには至らないと感じます。よく子育てにおいて、赤ちゃんは肌を離すな、幼児は手を離すな、小学生は目を離すな、中高生は心を離すな、などと言います。青少年はこの目を離さない、心を離さない時期かと思います。家庭だけなく、学校、地域全体で目を離さず、心を近づけることが孤立しない青少年の育成につながることと思います。

いろいろな人との関わりや体験を通し、多様な価値観に触れることで、社会性は身に付いていきます。コロナ禍以降、イベント等の体験の機会が失われていましたが、考えたり、工夫したり、協力する経験が無駄になることは一つもないように思います。計画、実施を提供する側の苦労もありますが、青少年指導員にとっても青少年を知ることができる良い機会として捉えられると良いのではないでしょうか。

青少年育成については、地域や関係機関とより一層連携して新しい手法や組織づくりも視野に入れた事業を推進していかなければならないように感じます。引き続き青少年を支える保護者・地域などにも理解や協力を得られるような体制づくりを推進していただきたいと考えます。

#### ○給食に関すること

学校における食育や児童・生徒の「食」を支えるという点で、家庭の状況や学校現場に配慮しながら事業に取り組まれており、特に三浦の児童・生徒に「地産地消」を意識してもらうメニュー開発等の取組も好評で楽しく有意義な学校給食を展開できたと感じます。

給食の目的と役割は、単なる健康と成長のためだけでなく、食についての理解を深め、生活そのものが豊かになることも求められています。将来にも影響力があり、その責務は大きく、給食は教育現場の大切な時間であるとしっかり受け止めていきたいです。

学校訪問の際、中学校の給食を生徒と共にいただきましたが、生徒があまりにも短時間で食べ終わることに驚き、給食時間が短いのかと心配しました。食の多様化で食べる物を自ら選んで育つ子どもが増える状況において、子どもたちが喜ぶ給食を提供していく工夫や配慮に現場は苦労されているのではと思います。反面、食生活の乱れ、偏った栄養、欠食等子どもたちの健康を取り巻く問題に給食の存在は欠かせないものであります。

三浦は自然豊かな地域です。野菜や果物、魚介類が身近にとれる環境ですから、 地産地消の食育、地域の食材を通じた郷土愛も育みやすい地域かと思います。既 にその活動に取り組まれていると思いますが、よりその強みを活かした学校給 食を期待します。 また、三崎の魚市場だけでなく、地域の食材を活かした様々なお店があります。 そこからヒントや協力を得て、一層の食育の推進につなげられると、給食を通じ た地域とのつながりや学校教育全体への協力にもつながると考えます。

給食調理場の施設老朽化に伴う維持管理、将来の建替え等課題もありますが、 引き続き検討をお願いします。

#### 〇教育委員会全般に関すること

厳しい財政の中でも、児童・生徒の成長を主体に置き堅実な手腕を発揮し、学校現場を支えるという姿勢も強く感じられます。現在の大きな事業である三浦市学校教育ビジョンに基づいた小学校の配置は、南下浦小学校と剣崎小学校の統廃合に向けた個別計画も策定され、事業展開と理解が深まった年度になりました。三崎地区に対しても今後働きかけが増えていきますが、これまでと同様に真摯な姿勢は忘れずにいたいと思います。

以前、教育実習で母校を訪れた際、職員室で先生方が真剣に生徒のことを話しているのが印象的でした。生徒の時の私がこの先生方の熱を感じていたら、と反省したことを覚えています。ニュースなどで時々見聞きする教育委員会、学校、保護者との様々な問題は、双方の想いの隔たりからくるものであろうと思います。私たちの活動をより理解してもらうためにも、いつでも保護者や教職員が相談に来られる環境づくりや情報発信に努めることで、より良い教育委員会になるのではないかと感じます。

GIGAスクール構想、学校統廃合、施設の老朽化や子どもや保護者の意識等環境が変化していく中、教育委員会の事業は多岐に渡り、どの事業も維持、展開していくための努力は簡単ではないと思います。今を生きる子どもたちが主体的に良い人生を送れるように、そして将来につながる活動になるように事業を構築できることを願います。

# 令和6年度(令和5年度実施事務事業) 三浦市教育委員会所管事務事業 点検・評価報告書

発行日:令和6年8月29日

編 集:三浦市教育委員会 教育部 教育総務課

発 行:三浦市教育委員会

〒238-0298 三浦市城山町1番1号

TEL:046-882-1111(代)/FAX:046-882-1160

E-mail:kyoui0101@city.miura.kanagawa.jp